



高齢者の交通事故を防ぎましょう！

高齢ドライバー編



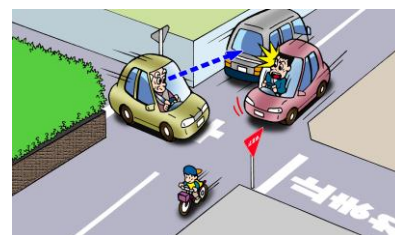
高齢ドライバーの交通事故を防止するためには、高齢ドライバーだけでなく、家族や周りの皆さんも高齢ドライバーの交通事故の特徴等を理解し、安全運転に努め、サポートしていくことが重要となります。

《高齢ドライバーの交通事故の特徴・運転特性》

全国的にみると…

- 死亡事故件数が多い
- 出会い頭事故の割合が高い
- 安全不確認、一時不停止、信号無視の割合が高い

という点等が挙げられます。



事故防止のポイント

〈高齢ドライバーの方へ〉

◆危険を予測する運転をしましょう

交差点等では「相手車両が一時停止をするだろう」等と過信するのではなく、左右の安全をしっかり確認し、安全な速度で走行しましょう。



〈一般ドライバーの方へ〉

◆余裕を持った運転をしましょう

周囲を高齢運転者標識を付けている車が走行しているときは、予想外の動きにも対応できるよう余裕を持って運転しましょう。



◆思いやりを持った運転をしましょう

高齢ドライバーには、思いやりを持った運転をしましょう。

※高齢運転者標識を表示した自動車に対して、幅寄せや割り込みをした運転者は処罰されます。

家族や周りの皆さんへ

◆高齢者の変化に気付くことが大切です

高齢者一人一人の暮らしぶりなどに配慮しつつ、変化に気付くことも大切です。

また、加齢や病気等で運転を続けることに不安を感じたら、電話で相談できる窓口にご相談しましょう。

安全運転相談ダイヤル #8080 (シャープハレバレ)



ツイッターを運用しています。フォローをお願いします！【石川県警察交通安全情報@IP_koutuu_anzen】



◇ 県警のウェブサイトにも掲載しています。(アドレス www2.police.pref.ishikawa.lg.jp/)

◇ 毎月1日、15日(土・日・祝の場合、翌平日)に新情報を配信します。

